

創志 逆転サヨナラ



【創志学園―倉敷商】9回裏創志学園無死二、三塁、岡田がサヨナラの中犠飛を放つ。倉敷マスカット(田村文明撮影)

▽準々決勝
倉敷商

0000301000
0100001000 3x 54

創志学園
▽二塁打 岡崎

【評】創志学園が2点を追う九回に畳み掛け、逆転サヨナラ勝ち。この回、先頭の坪井から3連続長短打に敵手が絡み同

創志学園打線が好左腕の永野に襲いかかった。2点を追う九回、3番坪井から怒濤(どとう)の4連打。そして無死二、三塁から7番岡田が「とにかく速くへ飛ばせ

ろと振った」という中堅への犠飛で勝負は決まった。2カ月前の夏季岡山県大会の決勝でぶつかり、1―11で大敗した相手だ。永野に手玉に取られた苦

い記憶は、「倉敷には負けられない」というナインの強い思いに変わった。この日も切れのよいスライダーに翻弄(ほんろう)され、なかなか芯で捉えきれな

点。なおも安打と盗塁で無死二、三塁とし岡田の中犠飛で勝負を決めた。五回途中から継投した川端と都築が1失点でしの際、流れを呼び込んだ。

倉敷商の永野は粘りの投球を見せたが最後につかまった。3安打を集めた七回に突き放した。 (田井香菜子)

倉敷商 2点差守れず

昨秋の中国王者で今夏の岡山県大会も頂点に立った倉敷商は、九回に2点リードをひっくり返さ

れ、8強で姿を消した。一人で投げ抜いた永野は「力不足。頭の中が真っ白になった」とぼうぜん

とした様子で話した。九回は集中打を浴びて追い付かれ、最後は犠飛でサヨナラ負け。甲子園交流大会で好投した左腕は「何を投げたかよく覚えていない。課題の体力のなさが出たと思う」。

今春、代表に選ばれながらコロナ禍で中止となったセンバツは、来春の出場が絶望的となった。「攻守の技術を上げて、勝ち切る強さを身に付ける」。主将の山下は夏に向けてこの冬、徹底的に鍛え直す決意を語った。 (小川正貴)

直球狙い 土壇場に執念

この回、ナインの気持ちを奮い立たせる出来事もあった。内野安打でサヨナラの足場を築いた先頭の坪井は、一塁ヘッドスライディングの際に左肩を負傷。痛みをおして1点差に迫るホームを踏んだ。「普段はクールなあいつの必死さに気が入った」と岡崎は言う。止陽戦に続くサヨナラ勝ち。しびれる激闘をくぐり抜け、これで8年連続の4強入りだ。チームに漂う一丸の雰囲気は何よりのパワーになっている。 (田井香菜子)

4強出そろろう

来春のセンバツにつながる秋の岡山県高校野球大会(山陽新聞社後援)第4日は4日、倉敷市のマスカットスタジアムで準々決勝残り2試合があり、創志学園と学芸館が勝ち、4強が出そろった。

創志学園は九回に4連続長短打などで3点を奪い、倉敷商を5―4の逆転サヨナラで下した。学芸館は中盤以降に6点を挙げ、7―3で興譲館を退けた。第5日の10日は同スタジアムで倉敷工―関西、創志学園―学芸館の準決勝が行われる。中国大会(23~25日、31日、11月1日・鳥取)の出場枠は3で、準決勝の勝者がまず代表に決まる。

組	倉敷工	10日	11日
決	西	9:00	
勝		3位決定戦	決勝
降	創志学園	9:00	12:30
の	学芸館	12:00	

※会場は倉敷マスカット

倉敷商	打安点	創志学園	打安点
⑦	弓取 4 0 0	⑦	山岡 4 1 0
⑦	西川 0 0 0	②	池田 4 1 0
⑥	池上 3 0 0	⑥	坪井 3 1 0
④	文箭 4 0 0	⑨	岡崎 2 1 1
⑤	山下 3 0 0	⑧	木村 3 3 0
⑤	山龍 4 2 0	⑤	武智 3 3 0
③	藤森 旭 4 2 0	H	金田 1 1 0
①	永野 3 1 2	R	竹内 0 0 0
②	小田 2 0 1	④	名和 2 2 1
⑧	今田 3 1 1	H	井田 1 0 0
	計 30 6 4	④	本田 0 0 1
		③	山本 1 0 0
		②	山野 2 0 0
		①	野端 1 0 0
		1	築 2 0 0
		1	都築 0 0 0
		1	計 29 8 4

倉7221130
振球犠盗失残併
創5141041

☆2回戦

伝統校対決は倉敷商

昨秋中国王者、薄氷逃げ切り

「このままでは戦えない。反省点ばかり」。堀山監督の厳しい表情が試合内容を物語る。昨秋の中国王者・倉敷商は苦しみながら、何とか勝ち上がった。

立ち上がりは快調だった。

岡山東商 0000210025
30200001×65

倉敷商

▽本塁打 藤森旭

▽三塁打 山下▽三塁打 青山、文箭▽二塁打 福島、永野

2

【評】序盤に先行した倉敷商が辛くも逃げ切った。一回1死二、三塁から山下の右中間三塁打などで3点を挙げ、三回は1死二塁で藤森旭が右越え本塁打。八回1死三塁は雄龍の右前適時打で加点した。左腕永野は制球に苦しみ被安打12、失点5と精彩を欠いた。岡山東商は3-6の九回2死無走者から1点差まで追ったが、及ばなかった。(松原悠)



【岡山東商-倉敷商】3回裏倉敷商1死二塁、藤森旭(右)が右越え2点本塁打を打ち、0とする。左は二走文箭-倉敷市営

た。一回、先頭の弓取が初球を中前にはじき返すと続く池上はストロートの四球を選び、1死二、三塁。ここで主将の山下が「真ん中に入ってきたスライダーにうまく反応できた」と振り返る右中間への2点三塁打であった。三回は「打った瞬間、いい」と思ったと藤森旭が公式戦初となる2点本塁打を右翼席に運び、リードを広げた。だが、地区予選から乗り切れないチームは、この勢いが続かない。四回以降は2番手投手を攻めあぐね、いずれも打ち取った当たりが不運な安打となった五、六回は計3失点。九回は永野の2暴投で2点を失い、土俵際まで追い詰められた。それでも山下は勝ち切ったことを前向きに捉えた。次はファウルで食らい付くなど、打撃でもっと粘らないと、一丸で上げていく。難敵・創志学園との準々決勝へ、切り替えて臨む。(松原悠)

岡山東商	打安点
山馬	3411
青下	5421
尻相	4001
小光	5310
福横	3442
19	4001
9	4310
4	1001
H	1001
計	36123
倉敷商	打安点
西池	4200
池雄	1100
7	1001
5	4112
4	5520
3	5530
2	5200
1	5200
0	4110
計	36146

岡6411290
振球犠盗失残併
倉104321130

☆1回戦

倉敷商競り勝ち

▽1回戦

岡山南 0000100000
倉敷商 00001010×21

▽二塁打 文箭、藤森旭

【評】倉敷商が競り勝った。1-1の七回、2死無走者から藤森旭の右翼線二塁打、雄龍の左前適時打で勝ち越した。雄龍は五回にも右前に同点

打を放つなど3安打2打点の活躍。主戦永野は制球良く無四球、9奪三振と好投した。岡山南は敵矢で先制。

池上、藤原の両投手は粘り強く投げたが、七回1死一、三塁を逃すなど打線が振るわなかった。(近藤哲也)

岡山南	打安点
本辺	4000
鍵井	4110
本近	4300
岡木	4410
上原	3200
計	3150
倉敷商	打安点
今池	4000
山西	4000
文箭	3000
藤森	3110
雄龍	3330
永野	3200
小	3300
計	2852

岡9022050
振球犠盗失残併
倉5200240

☆大会前記事

26日に開幕する秋の岡山県高校野球大会（山陽新聞社後援）の組み合わせ抽選会が23日、倉敷市内であり、対戦カードが別表の通り決まった。大会は26、27日、10月3、4、10、11日の6日間、倉敷市のマスカットスタジアムを主会場に開催。地区予選を勝ち抜いた20校が来春のセンバツの選考資料となる中国大会（10月23日開幕・島根）の出場3枠を争う。

優勝争いは投打にハイレベルな学芸館、創志学園が一步リードし、昨秋の中国王者で今夏の県大会を制した倉敷商、夏4強の山陽と理大付、伝統校の関西が追う。組み合わせは偏り、序盤からし烈な戦いが予想される。

学芸館は地区予選で唯

秋の岡山県高校野球 26日開幕

対戦校	会場	日	時刻
倉敷工東	倉敷	26日	9:00
玉野商工	玉野	27日	9:00
西大山	西津	26日	9:00
津作高	津作	26日	12:00
関玉	関玉	27日	12:00
理山	理山	26日	12:00
創志	創志	27日	9:00
岡山商	岡山	27日	9:00
倉敷商	倉敷	26日	9:00
勝山	勝山	26日	12:00
岡興	岡興	27日	12:00
興学	興学	27日	12:00
日新	日新	27日	12:00

10月 3,4日
10日
11日

9:00
12:00
3位決定戦 9:00
12:00

組み合わせ

【注】倉は倉敷市営、工はエイコン、他はマスカット

学芸館、創志リード

一無失点。最速145km/h。日新は西辻、川口の二遊間の右腕仲村のほか、左の間が攻守の要。興譲館は西村ら2番手以降も充実し、勝葉、宇地原ら1年生が上位に並ぶ打線が盛り上がる。初戦で当たった勝山と、岡山工は積極的な打撃が持ち味だ。山陽は倉敷商は最激戦区となった。強打の捕手池田、制球力のあるエース川端ら個々の能力が高い創志学園と、経験豊富なな右腕大槌を軸に上本ら打線も勝負強い山陽がいきなりぶつかる。地区予選で苦戦を強いられた倉敷商は甲子園交流試合で好投した左の永野が健在

で、西川、雄龍ら1年生の好打者が援護したい。横山、福島の左右の二枚看板で臨む岡山商、粘り強い岡山南がどこまで食らいつけるか。

作陽は理大付のゾーンは力が拮抗（きっこう）。理大付は大塚、正田ら振りの鋭い打線に切れ目がない。関西はセンターライオンが堅く、遊撃松川、捕手小林らがバットでも存在感を示す。左腕岡崎が打たせて取る玉島商、

力拮抗の序盤から厳しい戦いか

旧チームの主力6人が残る作陽も上位をつかろう。高梁は予選4試合で31得点と勢いがある。

倉敷工と津山商は、切れのある直曲球を投げ込む玉野商工の左腕長谷川に注目。倉敷工は機動力があり、水田、多々野の両右腕が安定している。

リードオフマン河田がけん引する城東、津山商は攻撃が活発。昨年の1年生大会で優秀校決定戦に進んだ西大寺は27年ぶりの出場で伸び伸び戦えるか。

新型コロナウイルスの感染防止のため、一般客は観戦できない。開会式は26日午前8時半から美咲町のエイコンスタジアムで行われ、岡山南の吉本湧生我主将が選手宣誓する。

（田井香菜子）